

新宮山彦ぐるーぷ第2262回

### 行仙宿モノレールの終点整備作業

◇実施日 11月4日(土)

晴

◇参加者 沖崎吉信、児嶋道夫、乾克己、畑林秀味、大江徳子、

湯川一郎、梶野照雄

7名

今日の作業はモノレールの新しい終点に荷物置き場を作ることだ。補給路の直ぐ脇に終点を設けたが、付近に広い場所がなく、降ろした荷物を置くところが無い。そのため谷側に荷物を置く平場を作ることにした。



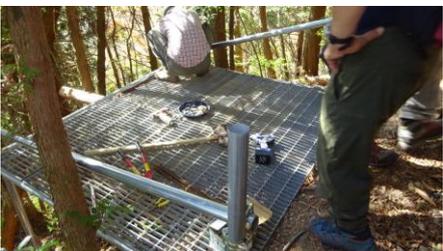
洗濯済みの毛布

パイプ組立中

中央に丸太を置く

当日朝7時、児嶋さん別宅で前泊された乾さんを含めた6名が沖崎宅に集合、児嶋さんのトラックには単管やクランプ、砂、砂利、セ

メント、発電機や切断機などの工具等がいっぱいに積まれている。事前に図面や必要資材の一覧表などを頂いたが、トラックの荷物を見て、調達は大変だったろう、と感じた。西さんから寄贈していただいたグレーチング17枚の内12枚も積み込んだ。徳子ちゃんも洗濯済み毛布を15枚ほど持ってきていた。



敷き詰めたグレーチング

外で昼食

本日の参加者

午前8時半、登山口に到着。先着していた梶野君は、モノレールのエンジンをかけて、すぐにスタートできるように準備してくれていた。最近モノレールのエンジンが不調なのと、登る距離が増えたので、これだけの重量では最低でも2回に分けて運ばなければならぬと思う、一回目はグレーチングを6枚、単管8本、発電機やその他資材を積んで、児嶋、乾のお二人に登って頂いた。湯川、畑林、大江の3人は歩いて終点に向かった。沖崎、梶野の2名は2回目の積込みのため登山口でモノレールが降りてくるのを待つ。モノレールの到着を待つ間に、新設する物入れの準備や周辺の整理を行う。

燃料やオイルを入れてあるボックスを点検すると、軽油の残量は無く、オイルも1.5リッターを残すのみだった。モノレールの距離が2倍ほどになったので、燃料は2倍ほど必要になる。また、レールオイルもエンジンの修理後は吐出量が増えたようので、減りが著しい。訪問の都度点検する必要があるようだ。

無人で降りてきたモノレールに残りの単管や資材、毛布8袋を積み込み終点に向かった。終点には約15分で到着する。

終点では児嶋棟梁のもと、すでに工事が始まっており、2本の単管が打ち込まれていた。児嶋さんから、小屋の倉庫にあるクランプを持ってきてくれ、と指示があったので沖崎、畑林、大江の3名が毛布を持って小屋へ向かった。

終点から小屋迄は6〜7分、小屋への荷揚げもうんと楽になる。畑林、大江のお二人に毛布の整理や小屋、管理棟の風通しをお願いし、クランプを背に終点に戻った。この間30分弱だったが、工事は着々と進んでいて、四隅に建てた単管に水平部のパイプが取り付け中だった。児嶋棟梁から、直径10cm位で長さが2.4mの丸太を調達せよ、と指示があり、梶野君と二人で近くの一本を頂いた。丸太をどこに使うのかと思ったら、中央で両側からのグレーチングを受ける重要な部分だった。補給路側と谷側に水平に渡された単管にホゾを切った丸太を渡し、補給路側からグレーチングを並べていく。左右5枚ずつ、合計10枚を置き、中央はネジ止め、外側は番線で固定する、を全員で行った。取り付けがほぼ終わり、谷側の単管底部の固定と手摺の加工を残すのみとなり、昼食のため小屋に向かった。作業中に、笠捨山に向かうという登山者4名が通過した。今日は気温が高いので、小屋南のテーブルで昼食とした。食事中

に逆峰縦走者が一名やってきた。小田原市の鈴木君で、昨晩は持経宿泊だったが、8人程の利用者があったそうだ。今日は休息のため、行仙宿で泊ってゆっくりするという。まだお昼過ぎで時間はたっぷりある。終点での作業手伝いをお願いすると、近そうなので行きます、と同行することになった。



水場は涸れていた



21℃もある



モルタル施工中

食後、鈴木君も一緒に現場に戻る。梶野君は水場の点検に向かったが、水場は完全に涸れていたそうだ。水場から現場の話し声が良く聞こえるとのことだった。

午後の作業はパイプの足元をモルタルで固める作業だ。これをしておくことで、パイプの沈下が防げるらしい。一時間ほどでモルタル工事は終わり、残りは手摺の工作だが、パイプが足らず次回に持ち越しとなった。



展望地で



登山口の水場は健在



下山

今日一日では完工できないかと思っていたが、予想以上に立派な荷置き場が完成した。これも児嶋さんの事前の加工など、手際の良さと、西さんのグレーチング寄贈があつてのことだ。児嶋さん、皆さんご苦労様でした。  
(記：沖崎)

### 行動タイム

08：30 補給路登山口→09：20 モノレール終点 11：58→12：05 行仙宿  
13：00→13：05 モノレール終点 13：55→14：25 補給路登山口